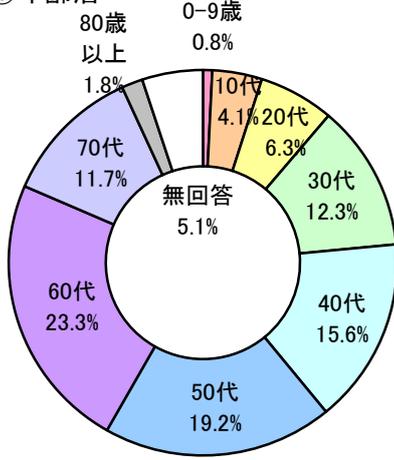


特別展「平山郁夫と文化財保護展」 アンケート集計結果

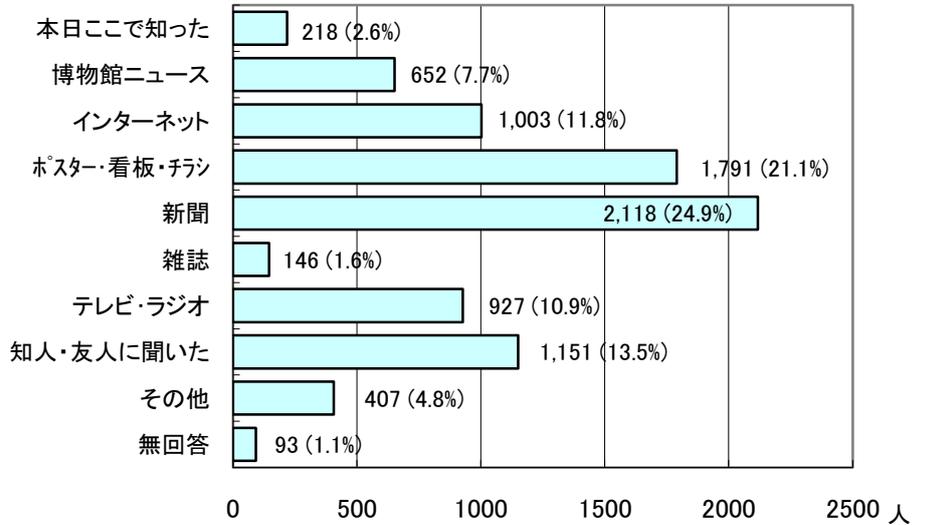
開催期間：平成23年1月18日（火）～平成23年3月6日（日）（42日間）

回答者数：7,100人（総入館者数：188,402人 アンケート回収率：3.77%）

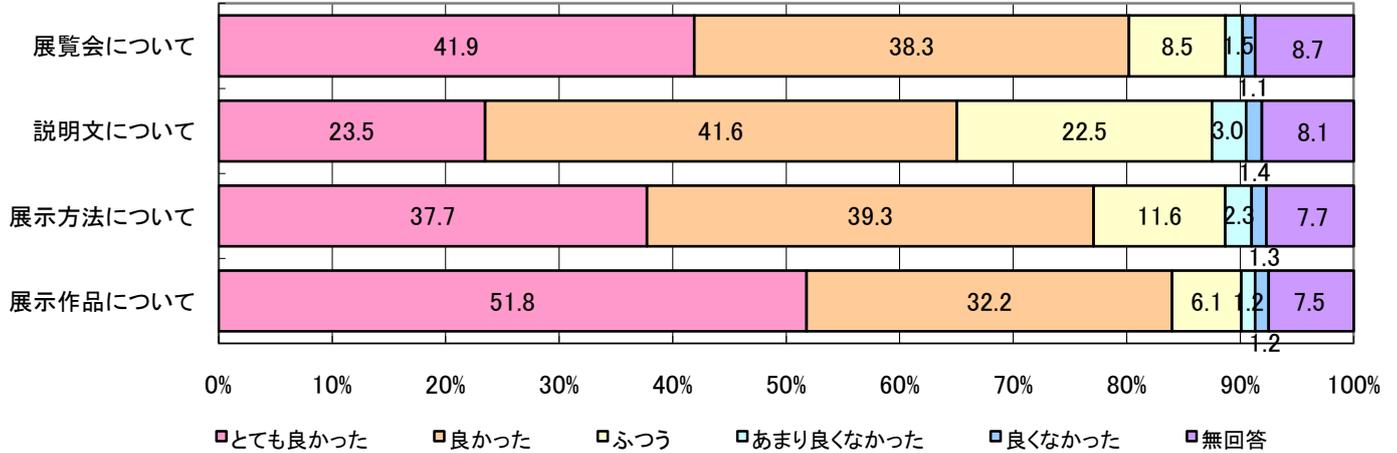
①年齢層



②認知経路（複数回答）



③展示に関する満足度



④主な意見・感想

- ・良かった。素晴らしかった。感動した。楽しかった。見応えがあった。
- ・平山氏の偉大さ、偉業に感動した。
- ・大唐西域壁画が素晴らしかった。一堂に見ることができて感動した。
- ・展示方法が良かったので鑑賞しやすかった。
- ・休憩できる椅子が少なくて疲れた。
- ・平山氏の作品をもっと見たかった。絵画が少なくてがっかりした。
- ・絵画の技法や画材、その他作品の材質などの説明がほしかった。

本展覧会は、平山郁夫氏の文化財保護に関わる活動を顕彰し、その業績を通して文化財保護の重要性や課題を改めて広く知っていただくとしたものです。平山氏が関心を寄せた仏教伝来の道に沿って、そこに残された仏像や壁画などの他、平山氏の活動の集大成ともいえる「大唐西域壁画」を紹介し、約18万8千人のお客様にご来場いただきました。

展覧会については、80%の方々から「とても良かった」「良かった」と好意的な評価をいただいた他、展示作品全般に関しても多くの好評意見が寄せられました。一方で、「休憩できる椅子が少なくて疲れた。」などのご意見もいただきました。今後も、お寄せいただいたご意見・ご感想を参考に観覧環境の改善に努めてまいります。たくさんのご意見・ご感想をいただき、誠にありがとうございました。